

法政大学工学部マンドリンクラブ

第58回定期演奏会

2021. 12.11 (Sat)
17:15 open/18:00 start

= 曲目 =

舞踊風組曲 第2番 Op.21
久保田 孝

〈 風の隊商 〉 Phantasmal Overture vol.3
柴崎利文

マードックからの最後の手紙
樽屋雅徳/遠藤秀安

他

小金井 宮地楽器ホール 大ホール (3F)

入場無料

= アクセス =

JR中央線 武蔵小金井駅より 徒歩1分

= お問い合わせ =

Mail : htmc2006@hotmail.co.jp

Twitter : @htmcMandolin

ご来場を予定される方は、下記URL
またはQRコードから事前登録を
よろしく願います。



※開演前に4年生による前座がございます。
ぜひお早めにお越しください。

<https://forms.gle/M1vna1XNo2M51dQ8>

* 舞踊風組曲 第2番Op.21 作：久保田孝

本曲は上智大学ソフィアマンドリーノの委嘱を受け、久保田氏によって1983年に書かれた楽曲です。ドイツへの留学から帰国した後に作曲された作品で、異国感あふれる曲調が特徴的です。序奏の力強い変拍子から、なだらかな曲調の第2部、原始的な舞曲からなる第3部、そして最後は力強いff（フォルテッシモ）の3音で締めくくられます。「舞踊風組曲」シリーズは第4番まで作曲されていますが、エネルギッシュな魅力から特にこの第2番が最も多く演奏されています。

* 〈風の隊商〉 Phantasmal Overture vol.3 作：柴崎利文

「隊商」とは、ラクダや馬などを品物の運搬手段として利用し貿易を行う商人の団体のことを意味します。本曲は、隊商が広大なシルクロードや荒野を移動する風景がモチーフになっており、マンドリンの高音域でのトレモロやギターによる主題提示によって、その情景が豊かに表現されています。曲の後半はフォーカスを情景から人に移して、仲間どうしの葛藤や自然と人間の戦いを表現しています。

* マードックからの最後の手紙 作：樽屋雅徳/編：遠藤秀安

1912年、世界最大の豪華客船として出航したタイタニック号は、その役目を終えることなく海の底へ沈んでいきました。本曲のタイトルにもあるマードック氏はタイタニック号に乗船していた一等航海士で、船が沈む最後の瞬間まで乗客の救出にあたった勇敢な乗組員の一人でした。船が沈んだ日に書いた彼の「最後の手紙」では、その日の情景が詳細に語られていました。

I. 事前登録のお願い

新型コロナウイルス感染症対策の一環として、ご来場されるお客様の連絡先を収集させていただきます。登録いただいた個人情報は、感染が発覚した場合、保健所等の公的機関に提出いたします。あらかじめご了承ください。また、個人情報は2ヶ月間保管し、期間が経過いたしましたら責任をもって処分いたします。

II. 演奏会当日の注意事項

演奏会当日は、以下の4点にご理解・ご協力をお願いいたします。

- ・入場時に検温を実施いたします。発熱がある方には、ご入場をお断りする場合がございます。
- ・会場内ではマスクの着用、咳エチケット、手指の消毒にご協力をお願いいたします。
- ・感染症対策のため、差し入れの持ち込みはご遠慮頂きますようお願い申し上げます。
- ・開演前および終演後のロビー等でのご歓談はお控えください。出演者との面会も行いません。

アクセス



Youtube →



← ホームページ